

青梅市の学校トイレ改修工事 2年間前倒しが決定しました

【これまでの予定】

2020年	吹上小	第一中		
2021年	河辺小	吹上中		
2022年	霞台小	第六中		
2023年	友田小	新町中		
2024年	若草小	第六小	第七中	西中
2025年	第七小	今井小	藤橋小	泉中

左の表は、6月の市議会で私の質問に対して答弁された市の学校トイレ改修工事計画です。

私は、あまりにもひどい学校のトイレの現状や、子どもたちはもちろん、保護者のみなさんも「早くトイレを直してほしい」と訴えていることを紹介し、計画の前倒しを求めました。

【9月の市議会で明らかになった予定】

2020年	吹上小	第一中	吹上中	第六中
2021年	河辺小	霞台小	若草小	新町中
2022年	友田小	藤橋小	西中	泉中
2023年	第六小	第七小	今井小	第七中

その後、9月の市議会において、補正予算が提出され、来年度に吹上中、第六中の工事を前倒しで行うこと、また、その後についても、全体として計画を2年間短縮する計画であることが示されました。

本来であればもっと早く対処すべきであり、まだ4年もかかる

計画であることや、東京都が工事費の6分の1を補助する制度が2020年度で終了してしまうことなど問題はありますが、市が「困難」としていた計画の前倒しに踏み切ったことは、多くの市民のみなさんの願いが市に届いた結果であると考え、日本共産党市議団は補正予算に賛成しました。

青梅市議会議員
井上たかし



ご連絡は下記まで
090-8489-5260
inouetakashi99@gmail.com

日本共産党

トイレだけじゃない

市内小中学校の校舎の改善は急務です

トイレの実情をつかもうと各校をまわると、「トイレだけではない」問題が次々と見えてきました。

私が卒業した新町中学校では、大雨が降ると北側の校舎で雨漏りがひどく、この秋の台風でも1階から3階まで水浸しになるほどだったというお話を聞きました。

また、泉中の保護者からも、廊下に「雨漏り注意」と書かれ、大きなタライが置かれている様子が伝えられました。

そこで、市議会では「市内の小中学校の雨漏りの状況は把握していますか」と聞くと、「全26校中、20校で雨漏りが確認されている」という答弁がありました。

また、「各校から校舎の修繕など、どのくらいの要望が出され、どのくらい対応できているのですか」と聞くと「各校に5つにしばって要望を提出してもらうことになっており、昨年度は26校から130の要望が出されたが、そのうち、対応できたのは28だった」との答弁でした。

私の考え

青梅市内の小中学校は、建て替えの行われた第二小学校をのぞき、築35年～50年以上と、古い建物ばかりです。本来、少なくとも大改修工事が順次行われているべきですが、いまだに行われていないため、トイレなどあちこちが限度を超えて使用されている状態です。「予算が少ない」ということで、各校から出されている要望には、ほとんど応えられていません。

また、必要な改修や体育館のエアコン設置は急いで行うとともに、建て替えや大改修など、根本的な改善策を立てて実行するべきです。

今年度は新町小、霞台中、第二中、四小の工事が行われています

トイレの改修工事中新町小の様子を拝見してきました。まず半分のトイレ(校舎の東側)の工事が行われましたが、「工事の期間、半分のトイレを全校で使うことになります。トイレがキレイになるので協力してください」と児童に説明したところ、子どもたちから拍手が起き、とてもよく協力してくれているそうです。残りの半分も工事はほ

ぼ完了し、もうすぐ使えるようになるていました(10/18)。



新町小の新しい
トイレです!

